

内視鏡検査等における痛みをリアルに再現！

mikoto

ロボットベンチャーによる新型医療シミュレータ、誕生！

株式会社テムザック技術研究所（鳥取県米子市、代表取締役社長：檜山康明）は、医療従事者が訓練に活用するための医療シミュレータロボット「mikoto（みこと）」の受注を 3 月 24 日（金）に開始し、同日、商品発表会を東京都内で開催しました。

当日は、報道関係者を始め、医療機器業界関係等の方々約 100 名にご来場いただきました。会場では、檜山による製品説明に続き、共同開発を行った鳥取大学の医師らが「mikoto」を使って気管挿管や内視鏡検査を実演いたしました。販売、および、共同開発プラットフォームとして展開する「mikoto」を披露させていただく機会となりましたことをご報告申し上げます。



【mikoto とは？】

mikoto は、人を再現した外観・内部構造になっており、気管挿管、内視鏡検査、喀痰吸引の 3 つの手技のトレーニングが可能で、センサ付加により、内視鏡検査の際に起きる咽頭反射などの生体反応も再現できます。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社テムザック技術研究所
鳥取県米子市旗ヶ崎 2319-3
広報担当：川上
代表電話：0859-30-4275 FAX：0859-30-4276
E-mail：contact@tmsuk-rd.jp URL：<http://www.tmsuk-rd.jp/>